



何げない日々のなかに だんだんと幸せを育むまち 日暮里駅

JR 京浜東北線・山手線・常磐線 京成本線 日暮里・舎人ライナー

崖線を境に東は生活感あふれる下町、西は落ち着いた寺町と、それぞれの顔を見せる日暮里。駅周辺の再開発が進むなか、ここは江戸から昭和の穏やかな暮らし模様を残すまちなのです。



タヤけだんだんは、JR日暮里駅から谷中銀座商店街へ向かう台東区谷中との区境、荒川区西日暮里三丁目10番・13番と14番の間にあります。

① タヤけだんだん

昭和のまちなみを染めるタヤけに、時も止まります

JR日暮里駅の北口を出て、緩やかに上る御殿坂を歩いていくと程なく現れる階段の坂。それが「タヤけだんだん」です。傾斜は緩やかな15度、高低差4m、長さ15mに36段の階段が。その先には、昔ながらの佇まいでご近所の買物客や、最近では内外からも多くの観光客が訪れる「谷中銀座商店街」があります。「タヤけだんだん」というちょっと変わった名称は、平成2年、石段が改装された時に一般公募によって命名されたもの。かつては多くの猫が見られましたが、保護が進んだ今では飼猫たちの姿がちらほらと。「タヤけだんだん」の下に広がる商店街と、そこに集まる人々を染めるタヤけの風景は美しく、どこか懐かしい気持ちにしてくれます。



経王寺
明暦元年(1655)創建の日蓮宗の寺院で号は大黒山。境内の大黒堂には日蓮上人作という大黒天が祀られ、旧谷中七福神のひとつとなっています。慶応4年(1868)の上野戦争に敗れた彰義隊士がここへ隠れたため、新政府の攻撃を受けました。天保7年(1836)建立の山門には銃撃を受けた弾痕が今も残り、当時の戦いの激しさを今に伝えています。



広いお寺を囲むように、路地や路地裏がいっぱい。寄り道から思いがけない発見があるかも



本行寺

太田道灌の孫・太田資高が大永6年(1526)に江戸城内平河口に建立し、宝永6年(1709)に現在の地に移転した日蓮宗のお寺。道灌の見張り台があったことを示す道灌丘碑があります。また、景勝地であったため「月見寺」とも呼ばれ、小林一茶や種田山頭火などの句碑の他、儒学者の市川寛斎・米庵父子や、幕末に活躍した幕臣・永井尚志の墓もあります。



しもごいでんばし 下御隠殿橋・トレインミュージアム

下御隠殿橋は、JR日暮里駅北口を出た所にある、駅の東西を結ぶ跨線橋(こせんきょう)。橋の中ほどに設置された「トレインミュージアム」と呼ばれるバルコニーからは、JR東日本の新幹線や特急列車、東北・上越・常磐線などの在来線から京成線まで、1日に20種類、約2,500本の列車が行き交う様が眺められ、多くの鉄道ファンが訪れます。



※価格はすべて税込です。
※データは取材時のものです。内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※掲載店舗は通常マスク着用で営業していますが、撮影のため特別に外していただいています。

誌面で紹介したお店やスポットに
タリーターキーの2人がおじゃまします!

あらぶんちよ散歩 [日暮里駅]

9月6日(月)~12日(日)

- 地デジ10ch 15:00~
- 地デジ102ch 23:00~
- 地デジ11ch 11:00~、14:00~、17:00~

● YouTube
「あらぶんちよ!チャンネル」でも公開中!



ムルグマッカニカレー1,350円、クリーミーなトマトベースのカレーに自慢のタンドリーチキンが。チーズナン800円、外は香ばしくパリッ、中はとろけるチーズがたっぷり。チャイ800円。

② ダージリン 日暮里店

〒荒川区西日暮里3-10-3
☎03-5685-0267 ☎11:00~23:00 (L.O.22:30、飲物L.O.22:30)
☎無休
🌐 <https://akr4118853167.owst.jp/>
※営業時間は状況により変更となる場合があります。



ゴージャスな店内に入った瞬間、もう気分はインド人の貴族のよう

インドのインテリアグッズに埋め尽くされた、きらびやかな店内。インド各地の本格的な料理が味わえ、料金もリーズナブル。夜にはその神秘的な雰囲気にも魅了された人たちが度々訪れるとか。デートに、大切な人との特別な時間を過ごすのにふさわしい、素敵なお店です。

◀ スタッフ グマル ラジェス さん



目に楽しくお肌にやさしい 谷中石(やなかいし)ケンくん石鹸500円。桜石鹸650円。あずき石鹸、抹茶石鹸600円。※2階は写真館。綺麗になってハレの日や記念日に想い出の1枚を。

④ だんだん

美容室ばやし 手作り石鹸 谷中写真館

〒荒川区西日暮里3-10-4
☎03-5834-8387 (美容室)
☎10:00~19:00
☎火・水(美容室)
※石鹸販売は不定休



和菓子屋さん? いいえ 日々の美容の「窓口」です

まちに馴染む和の佇まい。店頭と並ぶのは和菓子...ならぬ石鹸!? さらに奥は美容室。実はここ、暮らしに寄り添う美の窓口なのです。石鹸は天然素材で乳児からお年寄にも安心。熟練のヘアメイクが美容のアドバイスもしてくれます。通う程だんだん綺麗になるお店です。

◀ ヘアメイク 長谷里恵子 さん 店長 小久保昌弘 さん



担々麺950円、麺打ちは注文が入ってから。手打ち餃子500円、薄力粉と強力粉をブレンドしスープで練り寝かした皮を使用。厚めてもちっとした食感と中の餡が絶妙、必食です。

③ 中国手打拉麵 馬賊本店

〒荒川区西日暮里2-18-2
☎03-3805-2430
☎11:00~23:30
☎無休
🌐 <http://bazoku.jacklist.jp/>
※営業時間は状況により変更となる場合があります。



独自の「手打ち」が生む食感ば、ちょっと他では味わえません

100%の薄力粉に中国古来から伝わる手法と独自の工夫を加えた手打ち麺は、程良い歯ごたえでなめらかな喉ごし。一番人気の担々麺は、たっぷりの胡麻の香りとまろやかな味わいがミツキになります。日暮里で約40年、店長もお客も世代を継いで根付いた町中華の名店です。

◀ 2代目店長 森 光隆 さん



厳選した旬の素材の味を存分に活かした、甘さ控えめのシンプルなお味とスイーツというよりデザート。男性のお客も多いとか。写真は、桃のモヒートパフェ1,700円と、人気のお一人様席。

⑤ Parfait&Tea&Bar C

〒荒川区西日暮里3-14-13 小西ビル201
☎090-8286-2606
☎月・木・金12:00~24:00 (L.O.23:00)
土 11:00~24:00 (L.O.23:00)
日・祝 11:00~20:00 (L.O.19:00)
☎火・水 🌐 <https://lit.link/c31413>
※営業時間、酒類の提供は状況により変更となる場合があります。



タヤけを眺め旬のパフェを味わう非日常のひとつときを

下町風情が残る街なか、その扉を開くと別世界が...。ロココ調の店内にはデザイン・座り心地が異なるソファがゆつたりと置かれ、「大人のためのパフェ」とシヤンパンで自分自身の優雅な時間が過ごせます。「非日常の演出を」と中野店長。心やすらぐ幸せのひとつときを、どうぞ。

◀ パティシエ 小原 幸 さん、店長 中野 壽子 さん

注目の人 につぼり館・小屋主 林家たけ平さん 三遊亭萬橘さん



林家たけ平さん「落語協会・真打」 三遊亭萬橘さん「五代目円楽一門会・真打」

地域の人と共に笑いの空間を創りたい

たけ平(以下た) 僕たち所属が違うけど前座の頃からの付き合いで、落語への考え方とか、とにかくウマがあった。 萬橘(以下萬) 許しあった仲だから。 た 誤解されるだろ!で、もっと地域に馴染んだ触れ合いのある、本来の寄席のようなものを作りたいね、と。 萬 落語は一人でできるもんじゃないんです。舞台を支える人、お客さん、寄席を愛する地域の人、そのつながりの中で演芸の楽しさを広めたいから。 た 寄席とは「寄せ」。人が集まり触れ合う場所なんです。江戸の最盛期の頃は200軒あった。まさに銭湯と同じで、まちと暮らしに溶けこんでいた。

萬 そうっ、戦闘開始!ってね。 た 戦ってどうするの!じゃなく、人と人が繋がり触れあって、そんな地域で落語ができればいいと思ったんです。 萬 だからこそ下町がイイ。連帯感があるってね。荒川区を選んだのも、私らの中でその思いが強かったからかな。 た 私は北千住、この人は千駄木だから。 萬 これ、あだぶんちよ、だっけ? た あらぶんちよ!落語って愚にもつかない嘘だけ何人かには大切なもの。特に今の時代、笑いは必要です。まあ、散歩ついでにふらり寄って頂ければ。 萬 来る者拒まず、去る者は...お足だけは置いてってね。

につぼり館
〒荒川区西日暮里3-14-11
🌐 <https://nipporikan.jimdofree.com/>
谷中銀座商店街入り口、タヤけだんだんすぐ下。通常公演では、11時~19時の間、4回公演。お散歩のついでに、仕事終わりにどうぞ!

最新の公演スケジュールはHPで